



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
 学校だより 第12号
 【発行日】 令和元年11月18日
 【連絡先】 022-296-8101
 【文責】 副校長 加茂 博行

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

働くことの「喜び」「厳しさ」を知る 中2 職場体験実施

11月7日(木)から8日(金)の2日間にわたって、2年生を対象に職場体験学習が行われました。この行事は、地域で働く人々に触れる体験を通して、勤労の尊さや意義を理解し、職業や進路の選択と社会的自立に必要な望ましい勤労観や職業観を身に付けることなどを目的に、開校当時から行われています。

この行事に御協力いただいた事業所は、下に掲載した28カ所です。本当にお忙しい中、生徒たちの勤労観の育成のために御協力をいただいた大勢の方々に、心より感謝申し上げます。

体験中に事業所を訪問すると、「いらっしやいませ」、「当店で一番売れているのはこちらのおにぎりです」など、生徒たちが一生懸命働いている姿を見ることができました。

事業所の方々からも、「若い感性に触れて、刺激を受けています」、「礼儀正しい態度に感心した」のような御意見をいただき、たいへん嬉しく思っています。このような体験を通して、社会人としてのマナーやルールを学び、自主性やお互いに協力する態度などを身に付けさせたいと考えています。御家庭でも、働くことの喜び、厳しさなどを話題にいただければと思います。



大崎八幡宮で境内を掃除する生徒たちの様子

職場体験に御協力いただいた事業所の皆様

青葉保育園様	大崎八幡宮様	岡本あき子事務所様	仙台市天文台様
JR 構内お土産店様	仙台中央郵便局様	野村証券仙台支店様	老人ホーム国見苑様
東北労働金庫様	IKEA 仙台店様	すがわら幼稚園様	仙台空港駅様
仙台赤十字病院様	みやぎ生協黒松店様	みやぎ生協榴岡店様	宝饅頭本舗様
東陽写真様	宮城県美術館様	河北新報様	東北歴史博物館様
仙台うみの杜水族館様	ぷちまるき ろくえもん様	仙台メディアテーク 映像音響ライブラリー様	仙台メディアテーク 市民図書館様
自衛隊宮城地方協力本部様	ローソン 仙台連坊小路店様	ローソン 仙台連坊店様	介護老人保健施設 ハート五橋様

御協力ありがとうございました。

久しぶりの再会を喜び合う シンガポール派遣交流

10月31日(木)から11月2日(土)にかけて、シンガポールのウェストウッドセカンダリースクールの生徒14名を招いて、学校間交流が行われました。

ウェストウッドセカンダリースクールとの交流は、平成25年度から始まり、生徒を迎え入れるのは今年で4回目となります。

今回14名の生徒をバディ(留学生がスムーズに日本での生活になじめるように、手助けをしてあげる生徒のこと)として迎えるのは、今年の3月にシンガポールに派遣された生徒たちです。シンガポールでお世話になった恩返しをしようと、生徒たちは様々なアイデアを出し合って、心からのおもてなしをしていました。31日は、午前中に3学年全体で交流活動を行いました。学年が少人数に分かれて、折り紙・かるた・剣玉・ソーラン節やすずめ踊りの披露をして、日本文化を紹介しました。生徒たちが取り上げた活動は、いずれもシンガポールの学生が参加しやすく、日本文化を体験するには適した活動だったと思います。

11月2日に帰途につく学生を見送りに、仙台空港には、バディはもちろん、迎え入れてくれた保護者の方々にも、たくさん集まっていただきました。

生徒も、保護者の方々も目に涙を浮かべながら、学生たちの背中が見えなくなるまで、手を振っていました。



二華会館で、折り紙を体験するシンガポールの学生



仙台空港で見送りの前に記念撮影

研究成果を発表 グローカルサイエンスフェスタに参加



高校生を前に研究成果を発表する二華中生の様子。

11月9日(土)に、宮城県仙台第三高等学校が主催するグローバルサイエンスフェスタに、自然科学部から2チームと3年生から2チームの合計4チームが参加しました。

自然科学部は日頃の部活動で研究した成果をまとめ、3年生は総合的な学習の時間のSRポスターセッションで行った研究内容を発表しました。

当日は、仙台三高の生徒全員が参加する中、二華中生は堂々と発表をしていました。研究のテーマは、「油をうまくふきとるには」、「電車や新幹線の受ける風の抵抗」、「テープをきれいにはがす方法」、「チョークリサイクル」など、身近にある疑問をうまく

取り上げ、深く掘り下げたものばかりでした。これからは、課題解決能力や探究する力がますます重視されることとなります。本校の特色あるカリキュラムの一つであるIS・SR・CSで教科横断的に学習した内容を、学校選択科目のTMで身に付けたプレゼン力で発表できるのは、二華中生の強みです。今後も様々な場で二華中の強みを発揮してほしいと思います。